

令和7年度に行った主な事業（金額は令和7年度決算額）

本村では、基本目標に沿った事業を実施しています。

子どもたちが夢や希望をもち、のびのび輝く村

- ・恩納村子育て応援給付金 ————— 1,752万円
- ・恩納村高校生通学支援事業 ————— 1,176万円
- ・認定こども園（公私連携）整備事業 ————— 5億7,481万円
- ・恩納村立山田小学校擁壁工事 ————— 2,997万円

誰もが安全・安心で快適に暮らせる村

- ・恩納村避難所等物品購入業務 ————— 1,534万円
- ・村道多幸山線冠水防止対策工事 ————— 6,946万円
- ・谷茶地区定住促進用地購入事業 ————— 1億240万円

誰もがいきいきと暮らせる健康福祉の村

- ・健康増進・保険事業 ————— 1,783万円

恩納ブランドをいかした活力と魅力ある産業の村

- ・農産物資材等購入補助金 ————— 1,699万円
- ・前兼久観光関連施設整備事業（線越分） ————— 1億4,610万円
- ・恩納村水産業奨励補助金 ————— 2,744万円
- ・恩納村観光誘客・おもてなし推進事業 ————— 6,053万円

村民と築く持続可能な村

- ・地方公共団体情報システム標準化共通化事業 ——— 1億3,995万円
- ・恩納村ふるさとづくり応援寄付金活用事業 ——— 11億2,470万円

※令和7年度は全国から27億4,116万円の寄付金がありました。



▲認定こども園（公私連携）整備事業



▲恩納村立山田小学校擁壁工事

基金運用状況（令和7年4月～令和8年3月）

	区分	決算年度末残高	前年度比
一般会計	財政調整基金	6億7,088万円	104%
	減債基金	4億1,581万円	95%
	その他特定目的基金	57億6,940万円	85%
国保	国民健康保険基金	1,698万円	155%
	高額療養費付基金	300万円	100%

村民1人当たりの税負担額と使われ方

- | | |
|------------------------|--|
| ○ 1人当たり村税負担額
21万円 | ○ 年間に使われたお金
142万円 |
| ○ 未就学児に使われるお金
433万円 | ○ ごみ処理に使われるお金
3万円
※浸水処理施設整備費も含まれます |
| ○ 小学生に使われるお金
48万円 | ○ 1人当たり医療費
29万円 |
| ○ 中学生に使われるお金
44万円 | |



※人口は11,227人（令和8年1月1日現在）、小学生は606人、中学生は317人（令和8年4月1日現在）、未就学児は275人（令和8年4月1日現在）で算出しています。

※1人当たり医療費は、国保加入者で算出しています。

村債の状況

区分	前年度末残高	本年度末残高	前年度比
一般会計	41億2,523万円	39億6,101万円	96%
水道事業	9億2,164万円	9億4,414万円	102%
下水道事業	10億5,650万円	10億4,649万円	99%

健全化判断比率と資金不足比率

	指標名	本村の比率	早期健全化基準（黄信号）	内容
健全化判断比率	実質赤字比率	赤字なし	15%	一般会計等の赤字の割合
	連結実質赤字比率	赤字なし	20%	全会計の赤字の割合
	実質公債費比率	5.3%	25%	年間の借入金返済額の割合
	将来負担比率	赤字なし	350%	将来に負担が見込まれる負債の割合
	資金不足比率	資金不足なし	20%	公営企業の資金不足額の事業規模に対する割合

令和8年度上半期（4月～9月末）の財政状況

区分	予算額	収入済額	支出済額
一般会計	173億9,598万円	77億3,479万円	61億4,323万円
国民健康保険	15億7,616万円	6億4,118万円	7億3,806万円
後期高齢者医療	1億7,020万円	4,964万円	3,569万円
水道事業（収益的）	10億1,777万円	3億2,140万円	3億1,405万円
水道事業（資本的）	1億7,800万円	0円	2,284万円
下水道事業（収益的）	4億6,934万円	1億8,395万円	5,091万円
下水道事業（資本的）	9億2,301万円	8,870万円	1億9,114万円